

2024年1月4日

各位

株式会社ユビテック
代表取締役社長 大内 雅雄

2024年 年頭所感

【 エクスパティーズの結集とオープンイノベーションの推進 】

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

この度の令和6年能登半島地震により被災された皆さまならびにそのご家族の皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の日も早い復興をお祈りいたします。

当社およびユビテックソリューションズは、2021年9月に中期経営計画「ユビテック4.0」を策定して企業理念を再定義し、従来のIoTテクノロジーに加え、AI・データ活用を今後のコア技術の柱とした新たなビジネスモデルへの転換を図っています。

2022年までは転換初期として、中期経営計画の「着実な実行とエクスパティーズ向上」を掲げ、事業ポートフォリオの見直しと基礎開発を進めてまいりました。昨年は、新たな事業ポートフォリオに基づき、エクスパティーズ（専門的技術）強化とサービスの価値向上を実現するため、「Work Mate」「D-Drive」「カーシェア関連事業」へ経営リソースの集約を行いました。

本年は、集約した主力3事業について、機能のブラッシュアップを図るとともに、エクスパティーズを結集した事業間連携により、お客さまに一气通貫で付加価値の高い安全支援サービスを提供してまいります。また、各パートナー企業さまとの連携を強化し、社会実装のスピードを上げていくこと、さらにオープンイノベーションによって新たな社会価値の芽を発掘し育成することに努めてまいります。

作業者の安全見守りサービス「Work Mate」では、提供価値の柱としている危険予知機能の精度向上に加え、「D-Drive」とサービス連携し、新たにドライバーをターゲットとした指標開発を進めてまいります。また、昨年12月に防爆対応のスマートウォッチならびに防爆対応の通信機器用の「Work Mate」の開発も完了したことから、新たに化学工業や石油精製等のプラントなどの防爆エリアでの利用拡大も目指してまいります。

ドライバー向け安全運転支援サービス「D-Drive」では、昨年9月から提供を開始した、デジタルキーによるアルコール・インターロック機能の販売強化に努めます。アルコールチェックの抜け漏れ時や基準値を上回る場合には車両のエンジンがかけられなくなる本機能を提供することで、道路交通法遵守の徹底と飲酒運転を根絶してまいります。アルコールチェックや車両管理に係わるさまざまなパートナー企業さまとの連携を積極的に進めながら、お客さまの業務効率化の実現と迅速な市場拡大に努めてまいります。

当社およびユビテックソリューションズでは、2023年6月にサステナビリティ基本方針を策定し、マテリアリティ（重要課題）の選定と目標設定を行い、課題の解決と目標達成に向けた各種取組を進めています。今後も「人の安全と健康に係るデータの価値創造」を最優先した事業活動を通じて、お客さまの安全と健康の実現を支援し続けることで、サステナブルな企業経営の実現と社会の発展に貢献してまいります。

本年も皆さまの一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

以上

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社ユビテック 広報マーケティング室 TEL : 03-5447-6732